

乞うご出席

第38回総会

年に一度の総会が7月17日(土)に開かれます。卒業後25, 30, 35, 40年という節目の方々が、楽しい企画を進めています。ぜひご出席下さい。(詳細は2ページに)

- 【日時】 7月17日(土曜日)
14時 受け付け開始
15時 総会開会
16時 懇親会開会(18時閉会予定)
- 【会場】 如水会館 千代田区一ツ橋2-1-1
☎03-3261-1101
- 【会費】 一般 8,000円
学生 無料



- 【交通】 ●神保町 下車歩3分(都営三田線・新宿線 営団半蔵門線)
●竹 橋 下車歩4分(営団東西線)

浪ともな 母校

今年も健闘 東大3名

平成11年度入試
合格者&進路

今春の母校卒業生の進路は別表の通り。現役の国公立現役合格者が昨年度と同数であるが今年度卒業生定数が1クラス(40名)減であることを考慮すると健闘したと言える。過去10年の現役進学率は平成4年では46.6%であったことと比較すると、今年度は63.3%であり近年は現役合格を目指す傾向が強くなっている。

()内は現役	大学合格者		短大合格者		専門・各種学校	就職
	国・公立	私立	国・公立	私立		
平成11年	162(98)	609(256)	9(8)	14(13)	27(21)	0(0)
10年	166(98)	645(265)	8(8)	10(7)	18(7)	2(2)
9年	165(98)	710(273)	19(8)	21(13)	16(13)	2(2)

◆主な大学合格者数【国立】北大3 岩手2 東北4 秋田1 山形3 福島1 茨城5 図書館情報1 筑波5 宇都宮2 群馬10 埼玉6 千葉9 電通5 東京3 外語4 東京学芸7 東京工2 東京農工2 一橋1 横浜国立4 新潟6 上越教育1 富山2 金沢6 山梨4 信州24 岐阜1 静岡1 愛知教育1 名古屋3 三重2 滋賀3 京都1 岡山1 鹿児島体育1 【公立】高崎経済4 群馬県立女3 都立2 都立保健1 横浜市立5 富山県立1 都留文科大学3 長野県看護1 名古屋市立1 滋賀県立2 大阪市立2 【関東圏私立】流通経済1 国際医療福祉4 埼玉工業1 東邦音楽1 独協9 文教12 文教女子1 神田外語3 淑徳1 千葉工業3 帝京平成1 麗澤2 亜細亜1 青山14 大妻女子3 桜美林1 学習院5 北里10 共立女子3 共立薬科1 杏林5 国立音楽2 慶応13 工学院4 國學院4 国際基督教1 国士館9 駒沢10 実践女子5 芝浦工12 順天堂1 上智3 杉野女子1 昭和2 昭和女子2 成蹊3 成城2 聖心女子1 専修16 大東文化3 大正4 拓殖4 玉川3 多摩美1 中央31 津田塾6 帝京3 東海10 東京音楽1 東京家政1 東京経済3 東京工科2 東京女子4 東京造形1 東京電機10 東京農業8 東京薬科3 東京理科29 東邦1 東洋16 二松学舎1 日本19 日本社会事業7 日本女子4 日本体育1 文化女子1 法政40 星薬科2 武蔵3 武蔵工業12 武蔵野音楽2 明治36 明治学院10 明治薬科6 明星1 立教8 立正3 和光2 早稲田28 東京工芸2 多摩1 武蔵野美術5 神奈川10 関東学院3 昭和音楽1 東洋英和女学院1 フェリス女学院1

母校は来年百周年

母校は来年で開校百年を迎える。実行委員会も作られ記念事業が検討されている。委員長に一文を寄せていただいた。

記念事業実行委員会委員長 金子二郎(39期)

実行委員会に選任されてから、省みて果たしてこの大役を全うし得るか不安に駆られることもありましたが、同窓会は多士済々、2万5千名の会員を擁しております。この会員のご理解と母校愛に支えられた積極的なご参加が得られれば、百年の歴史を飾るにふさわしい記念事業が実行できるものと信じ、いかにしてみなさまのご賛同を頂くかに心を砕いております。

なるべく多くの会員の意見をベースに、皆様のご賛同を得られる事業計画を作成することが第一歩と考え、各支部、各卒業年次の幅広いご協力を頂き、実行委員会、各作業部会で何回かの審議を重ねて参りましたが、今月末には最終案を定める予定です。いずれ皆様にお知らせ申し上げますが、初の試みもあり、皆様のご参加、ご協力なしには、すべてが一歩も進みません。会員皆様の知恵と力を結集し、立派な記念事業にしたいと強く念願しておりますので、特別のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。い申しあげます。



百周年事業に関してアイデア、感想をお寄せ下さい。(事務局あて)

100年には栄光の思い出も

●第38回総会のご案内●

実行委員は、卒業後25, 30, 35, 40周年という期の方々をお願いしています。今回は52、57、62、67期が担当します。

●● 式次第 ●●

7月17日(土) 於 如水会館 (東京・神田・一ツ橋)

第一部 定期総会 会長挨拶/定例議事/講演 吉村晴夫氏
(53期 東映プロデューサー)

第二部 懇親会 来賓挨拶/大会実行委員長挨拶

●●平成10年度会務報告案●●

- ①第37回総会開催 10年7月11日(土) 如水会館 参加者: 228名
- ②会報の発行 59号 10年6月6日発行
60号 10年12月12日発行 矢島相談役の特集も組む
- ③80期代の名簿整備 関東に在住していると思われる同窓生の父兄宛に会報60号と名簿作成資料用葉書を送り(2252通)、協力を依頼するとともに各OB会の協力を得ていままでの256名が⇒872名になった
- ④年会費の徴収向上 2,908,000円/632名 (別表参照)
- ⑤運営基金拠出キャンペーン 280,000円/25名
- ⑥名簿管理のパソコン化 機器を購入。インプット完了。現在運用中
- ⑦母校へOBの著作を贈る運動 清水谷孝尚氏 (36期)「観音巡礼」他4冊
保谷野初子氏 (74期)「水道がつぶれかかっている」
- ⑧本部・各支部との交流 例年通り行った ⑨長野県同窓連との交流 例年通り行った



昨年度の大会で紹介される新卒者諸氏

※決算は10/4.1~11/3.31現在

●●平成11年度会務計画案●●

●●平成10年度決算報告案・平成11年度予算案●●

- ①第38回総会開催
参加人員250名以上目標
- ②会報の発行
61号 11年5月下旬発行 (広告担当期60・61期)
62号 11年11月下旬発行 (広告担当期61・62期)
- ③母校100周年記念事業への参加協力
- ④関東同窓会名簿発刊準備
- ⑤母校へのOB著作を送る運動
- ⑥本部・各支部との交流
- ⑦長野県同窓連との交流

収入の部			
科目	予算	決算	差額
前期繰越金	4,086,250	4,086,250	0
大会費収入	1,600,000	1,664,000	64,000
会報広告料	400,000	275,000	-125,000
年会費収入	2,500,000	2,908,000	408,000
会議費雑収入	300,000	274,140	-25,860
雑収入	100,000	145,000	45,000
受取利息	30,000	10,259	-19,741
(小計)	4,930,000	5,276,399	346,399
合計	9,016,250	9,362,649	346,399

支出の部			
科目	予算	決算	差額
大会費	1,500,000	1,311,151	-188,849
会報費	2,100,000	2,338,730	238,730
交通費	100,000	121,920	21,920
通信費	120,000	167,575	47,575
会議費	600,000	671,404	71,404
渉外費	200,000	197,580	-2,420
印刷費	50,000	187,080	137,080
事務費	200,000	120,000	-80,000
雑費	400,000	844,679	444,679
(小計)	5,270,000	5,960,119	690,119
次期繰越金	3,746,250	3,402,530	-343,720
合計	9,016,250	9,362,649	346,399

(注) 雑費で備品(コンピュータ)購入735,000円

平成11年度予算案

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	3,402,530	大会費	1,500,000
大会費収入	1,600,000	会報費	2,000,000
会報広告料	400,000	交通費	100,000
年会費収入	2,500,000	通信費	120,000
会議費収入	300,000	会議費	600,000
雑収入	100,000	渉外費	200,000
受取利息収入	10,000	印刷費	100,000
(小計)	4,910,000	事務費	200,000
		雑費	90,000
		(小計)	4,910,000
		次期繰越	3,402,530
合計	8,312,530	合計	8,312,530

基金特別勘定

科目	前期繰越	当期	期末残高
運営基金	7,590,000	280,000	7,870,000
同利息	2,401,741	21,634	2,423,375
合計	9,991,741	301,634	10,293,375

一般会計・特別会計総括表(11.3.31現在)

科目	金額	科目	金額
現金	2,091	運営基金	10,293,375
普通預金	2,469,651		
郵便振替	738,170		
定期預金	10,484,063	次期繰越	3,402,530
合計	13,693,975	合計	13,695,905

普通預金: 第一勧銀/神田駅前 さくら/錦糸町
郵便振替: 神田淡路町 定期預金: 安田信託/神田

◆来年の総会は平成11年7月1日に決定 於=如水会館◆

「神の指先」を手にした男

脳外科の手術は一般外科の手法が通用しない特別な手術である。第一の困難は出血との戦いだ。一般の手術では出血しても血管を見つけて出し縛って止めることができる(結紮)。しかし、豆腐のように柔らかい脳の中の微細な血管で結紮はできない。弱い電流で血管の切り口を焼いてふさぐ電気メスも発明されたが、少し切つては血を止め少し切つては血を止めと進んでいたら、長い時間と大量の輸血を要して危険が増す。第二は執刀に当たってりコンマ何ミリという高精度が要求されること。一ミリ浅かったら腫瘍が残ってしまう。逆に一ミリ深すぎれば大切な脳の組織を切り取ってしまう。それは取り返しので

かない結果となる。この二つを同時に解決するすばらしいものが作られた。レーザーメスだ。驚くなかれ、このレーザーメスを世界に先駆けて開発し実用したのが我らが同窓生、滝澤利明氏(52期)である。

氏は上田二中の出身。氏の弟、博氏は幼い頃ポリオにかかり障害があった。小児科医だった父のどこかに菌が付いて来たのかもしれない。兄の利明は考えた。

「麻痺を治してあげたい。他の組織は再生するのに脳の組織は再生しないという。何とかして脳の神経も再生できないだろうか」

氏は幼い頃のこのテーマを胸に東大医学部に進んだ。

卒業後も病院で医師を続けるかたわら東大の実験室に通つて神経細胞の培養に取り組んだ。絶対不可能と言われていることへの挑戦である。しかし、四年近く続いたその研究は突然終わりを迎えた。1968年3月、氏が東大に行つてみると安田講堂はヘルメットをかぶつた学生に占拠されていた。医学部も封鎖されていて、入れてもらえない。

「中に培養している細胞があるんだ。脳の神経細胞だ。今行かなければ死んでしまう。何年もの研究が無駄になるんだ。」

いくらか叫んでも、学生たちには通じなかった。その翌年、アメリカの宇宙船アポロが月に着陸した。アポロは月に鏡を置き、地球からレーザー光線を放射してそれが返ってくる時間で月と地球との距離を測るといふ。

「すごい、38万キロも向こうの鏡を正確に射ることが出来る光なんて、レーザーってどんな光なんだ。普通の光のように拡散しないでまっすぐ進むらしい。これは脳外科の手術に利用できるんじゃないだろうか」

滝澤氏の頭に直感的に新しいテーマが浮かんだ。脳の患部を一ミリの誤差もなく指すものこそ、日々の手術で自分が必要に迫られて

いるものだった。さっそく調べてみると、レーザーはまっすぐ進むほかに、光線銃のようにそれが当たったところを破壊する性質があることがわかった。すでに東大医用電子施設に実験用の装置があることもわかった。

氏はさっそく行つてみた。しかし実際に使われている様子はなかった。発光器から患部に光を導く導光器も自分で光ファイバーを買つてきて工夫して作らなければならなかった。

今自分は外部の人間であつたが母校のよしみでそれを使って実験を始めた。マウスの脳に作つた腫瘍にレーザーを当てる。組織がわずかに破壊された。どのくらいの強さでどのくらいの効果があるか、実験を重ねなければならぬ。しかし間もなくその装置は故障してしまつた。東大では氏の他に使う人はいないので、予算の関係で直してくれなかつた。

それから滝澤氏の会社回りが始まつた。「レーザー光線にはすばらしい可能性があります。レーザーメスを開発してみませんか」

しかし、どこもokをしてくれる会社はなかつた。今でこそ「今世紀最大の発明」と言われるレーザーだが、当時は理解してもらえなかつた。

しかし、この会社回りが効いたのだろう、後になつてレーザーに関心を抱いたベンチャーの会社と持田製薬という会社が訪ねてきて一緒に発光器を開発することになった。

最初に作られた第一号機はとても大きく、出力も小さく、実用には問題があつた。そこで滝澤氏は技術者を手術台の上に寝させて、脳外科の手術を疑似体験させた。脳の位置はどこか? 医師が手に持つ導光器の使い勝手は? また、実際の手術の現場も観察させ、手術室での機械はどのくらい大ききでなければならぬか、考えさせた。こうして改良に改良を重ね、ついに実用的なものにこぎつけた。

滝澤氏は実際に手術で試用した。腫瘍にレーザーを当てる、すると腫瘍はポツと煙を上げて蒸散してしまつた。後に出血もなかつた。成功だ。

滝澤氏のこの成果は国際学会でも大反響を呼び、氏は「世界の滝澤」となり、後年国際学会で会長を務めることになったほどだ。滝澤氏の手術のことがNHKで放映されると全国の患者やその家族から手紙が殺到した。その数4千5百通。いずれも従来の手術で見離された患者ばかりだつた。氏はその一人一人に返事を書き、また実際に手術をしてあげた。開発された機械とともに全国を回る。それは全国の医者にレーザーの使い方を教える旅でもあつた。そんなある日札幌のホテルで東京に帰る準備をしていると、ロビーに父母と娘が飛び込んできた。「滝澤先生、ありがとうございます。先生が札幌に来ているとテレビで見たので、すぐとんできました」三年前もう助からな

いと言われていた腫瘍を取り除いてあげた娘だつた。「滝澤医師」という名前を胸に刻んで生きている人達が全国にいっぱいいるのだ。

氏は今は練馬でクリニックを開業している。弟の博氏(54期)もリハビリで障害を克服し、今、国立西埼玉中央病院整形外科部長として活躍している。

夫人は金沢大薬学部出身。良い相談相手だ。クリニックでは薬剤長兼事務長。

滝澤クリニックに相談のある方は、☎03-5991-0538へどうぞ。



レーザーメス 神の指先

▶滝澤氏の業績は大宅賞を受けたノンフィクション小説にもなった。

↑NHKの「今日の健康」の他、「文春」の名物ページ「同級生交歓」にも同期生と共に登場した。



夫人は金沢大薬学部出身。良い相談相手だ。クリニックでは薬剤長兼事務長。

会員 短信

総会の出欠の八分に寄せられたコメント等会員の近況をご紹介します。今後、近況、ご意見、ニュース等の投稿をお待ちしております。

◆31期 土屋 学

糖尿病克服のため、毎朝夕10キロ歩いてウォーキングで頑張っています。ゴルフは体調維持のため月5〜10回、囲碁はボケ防止のためゴルフ以外の日に続けております。内外旅行も続行しております。

◆32期 中台 秀松

会報掲載有り難うございました。この年配になって上中時代懐かしく思い出されてなりません。上野へお出かけの折りはアメ横の店へ是非お立ち寄り下さい。

◆35期 小宮山孝三

相変わらず老骨に鞭打って開業医を続けています。最近産婦人科より老人科になってしまいました。

◆36期 滝沢 克己

清水建設(株)在任中から兼務していた(株)ポリテックも77才を機に現役

つたら購入予定です。

◆40期 渡辺 守

伊藤先生よりの剣道を少しでも子供の役に立てばと老骨ながら頑張っています。

◆41期 川尻 悦三

前回期の編集委員を務めた経験から一言。広告集め等苦勞の割に出来は今一で正誤表も出ず、本部の名簿に頼り、関東名簿の利用度は少なく人手経費の無駄使いだつたように思います。本部でも同時期に発行するなら其処から関東分を引き出すような工夫をしたら如何ですか。

◆42期 村山 篤

教師生活を退職後、教育関係の仕事に携わり今は脱サラし、カラオケ、英会話、社交ダンスの教室をやっています。

◆42期 橋本 英典

東京で開かれる地方高校の大会でこんな盛大な会は珍しいのではないうでしょうか、誇りに思っています。大正14年生生まれの私達は今73です。関東在住の上中同期の者達今でも毎年2回同期会をやっています。数年前までは

◆43期 梅田 實

矢島先輩のご冥福を心からお祈り申し上げます。お目に掛かったのは僅かでしたが同窓会に対する熱意に感えるよう我々後輩は努力しましょう。

◆43期 池田 良一

会報では故郷や同窓の情報を知り得て懐かしく楽しく拝見させて頂いております。

◆44期 児玉志郎

住所録楽しみにしています。

◆44期 滝沢 源平

平成10年叙勲に際し勲四等旭日小綬賞の榮に浴しました。これも偏に上田高校同窓の皆様方の暖かいご指導ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。心から厚くお礼申し上げます。

◆46期 水澤 博

作成資料に卒業年次を記入しつつ矢のように過ぎ去った52年以前の悪童の頃を想起しています。現在は人生劇場三幕目3年経過、晴耕雨読ならぬ晴遊雨眠と

◆47期 窪田 富男

いうところ…。歳を取ってからの宮仕えはいけないと思いがら、定年後また同じような教職の仕事をしています。

◆47期 三浦 嘉治

68歳にして事務所をコソバクトにリストラ中です。今まで触れたこともないものを纏めて面倒みたりボランティア的事も多いのに驚いています。コンピュータ関係も改めて見直したり、体力が減退したのにやりたい事が多くて閉口しています。

◆47期 水野 純

1967年以来ニューヨークに在住しています。住所は、210 East 65th New York N.Y. 10021 U.S.A. TEL: 212-755-5069です。

◆48期 三浦 幸雄

平成10年10月より小生が発起人となり「サポート110番」活動をしています。公的なサービスでカバーできない隙間のサービスを中心に一戸建て650所帯の東急団地自治会を対象としてサポーター48名で活動しています。好評です。

◆48期 塚田 正直

会社をリタイヤして地域青少年女達にボランティアで柔道の指導をしています。また柔道高段者大会に毎年出場して体力を養っています。

◆48期 田中 智夫

「月日は百代の過客にして」のごとき文学的内容はなまに、上田高校を卒業後半世紀はアツという間に過ぎました。やり足りないこと、やりたいこと、やらねばならない事が山積みしており目下その処理に大奮です。

◆49期 大石 和夫

会報「うえだ」毎号楽しく読んでいます。関係諸兄に厚くお礼申し上げます。矢島先輩のご逝去残念です。心よりご冥福をお祈り致します。

◆49期 丸山 博

セリーグ審判部から審判総務に役職が変わり5年目を迎えます。相変わらず球場へ日参しています。(お仕事は審判員の勤務評定だそうです)

◆51期 太田 幸男

昨年6月に日本養鶏農業協同組合連合会の専

務理事を退任し現在は比較的ゆったりとした生活を送っています。

◆51期 六川 博輔

老後の健康のために入会した府中カントリークラブでボランティアで常任理事名誉書記をやっています。同期の荒井信明さんは監査役に就任しています。ゴルフ好きの方お出かけ下さい。

◆51期 蒲生 卓磨

昨年5月パキスタンから帰国、食品研究所へ協力研究員として勤務しています。

◆52期 掛川十次郎

昨年退職、生涯学習としての絵とゴルフの勉強を始めました。昨年「精製油と香料」(訳本)その前「おの化学」(共著)を出しました。前書は花の匂いをどうやって作るのかの専門書、後書はにおい(香料)の入門書です。会報はいつも楽しみにしています。最近誌面に新しい意欲が感じられます。益々のご健闘を期待します。

◆52期 小山 曉志

昨年10月より3カ月余り英国のカントリー、デヴォンに居を定めて

おられます。月刊テーマ

スに「ニューリーダー

の実像」と題して英国

首相トニー・ブレアの

現在、過去を描き、リ

ーダー不毛の地日本を

焙りだそうという趣向

です。2月15日頃帰国

予定です。

◆52期 小林 孝典

矢島五郎氏の追悼特

集、謹んで拝読させて

いただきました。心よ

りご冥福をお祈り申し

上げます。

◆53期 塚田 靖

いつの間にか62才を過

ぎてしまいました。

少々体力が心配ですが

もう少し教育現場でガ

ンバッテ行く積もりで

す。

◆54期 田村 朗

銀行から6年前に転職

した大和通信建設株が

店頭公開出来ました。

常勤監査役としての勤

めをもう少し続けるつ

もりです。

◆54期 掛川 久

東京学芸大学で「中等

科国語教育法」を非常

勤講師の身分で出講し

ています。過日母校出

身の女生徒が訪れて来

て、驚きました。時代

の移り変わりを感じま

した。今夏刊行した

「いのちの一滴」を差

し上げました。

◆54期 滋野 三樹

60号短信96期林君の早

大シルクロード探検隊

に入った喜びの報、お

めでどう是非帰国報告

を聞きたいものです。

私もシルクロードを夢

見て久しく、遅ればせ

ながら自分の言葉で片

言でもと60の手習いを

始めております。

◆54期 中村 忠勝

平成9年からデイズニ

ーランドのオフィシャ

ルホテルの一つ東京ベ

イホテル東急に勤務し

ています。

◆57期 高山 三千夫

99年1月より、再び長

野勤務になりました。

週の前半は長野、後半

は松戸の自宅に戻る生

活です。長野オリンピック

で3年間滞在して

いた時と同様に母校OB

の方々の御協力を頂き

ながら長野県の情報化

の進展に貢献していく

つもりです。

◆57期 倉島 俊一

昨年日東紡績株から関

連会社の八重洲商事に

転籍になり14箇所の社

宅住まいを卒業、大宮

市に転居しました。

(別掲)

◆59期 山寺 正信

栃木県小山市に在住し

て約30年になり職業柄

(不動産業)不特定多

数の方々に出会います

がまだ同窓生に出会っ

た事がありません。長

野県人会もあったよう

に思いますが具体的に

は知りません。同窓会

報を見るのが楽しみです。

◆59期 小林 英男

航空自衛隊を退官し、

東芝に再就職していま

す。操縦した航空機は、

T-34、T-1、T-33A、F-

86F、F-104J、F-4EJ、T-

4、F-15J、C-119を楽し

み勤務でした。

◆60期 橋本 隆弘

神奈川県で保健所と福

祉事務所を統合した厚

木保健福祉事務所に勤

務しています。定年ま

であと数年ですが、保

健福祉施策の向上に努

めたいと存じていま

す。

◆60期 土屋 啓吾

故郷は交通の便が良く

なり身近になりました

が、現実には仕事事で

縁遠く心残りです。母

校の近況がありがたく拝

読させていただいてお

ります。

◆60期 田中 一穂

昨年4月に丸5年の海

外勤務(サンパウロ市)

を終えて帰国しまし

た。

◆61期 山浦直次郎

父親、厚も同窓会の事

を熱心にしておりまし

たので何かとお役に立

ちたいと思いつつ、こ

の不況でなかなか思う

ようになりません。あ

しからず。

◆63期 山口留太郎

9年7月よりZECO長

野支社に勤務し、懐か

しい上田にも商売で通

っています。

◆64期 宮坂 昌之

4年前に大阪大学医学

部教授として単身赴任

していました。本年

家族ともども高槻市に

引っ越ししました。従っ

て関東同窓会を退会

し、関西同窓会に入会

します。

◆65期 宮原 豊

転勤で仙台に来て半年

経ちます。あと2、3

年はこちらにいる予定

です。仙台の住所は仙

台市青葉区旭が丘

4-35-21-107、Tel&Fax:

022-233-6022です。留

守宅は従前通りです。

◆70期 平賀 淳子

11年正月3日上田温

泉の同期会に出席、久

しぶりに校歌を歌って

元気が出ました。改め

て歌詞をつくづく読み

ましたが、ヤランカナ

の気概にあふれてすば

らしいです!!

◆73期 中村 節子

湘南百合学園中学・

高校に勤めて20年が過

ぎました。娘のような

生徒たちに囲まれて楽

しい授業を心掛けてい

ます。

◆80期 清水 茂夫

10年6月に大蔵省国際

局に移動し、主に

IMF・G7関係の仕事

を担当しています。

◆80期 飯窪 順子

高校時代のことをとて

も懐かしく思い出すこ

の頃です。長野に帰省

する回数も少なくなっ

てしまいました。先生

方や友達と集まり昔話

や近況報告など話に花

を咲かせたいと願って

います。

◆81期 小野 義孝

伊勢崎市立殖蓮中学で

3年生に英語を教える

傍ら、生徒指導主事と

して子供達の生活指

導、教育相談にあたっ

ております。

◆82期 上野 典行

就職活動をされる皆さ

んのためのインターネ

ットサイトを担当して

います。興味を持たれ

た方は見て下さい。

<http://www.jrcruit.co.jp/RN/>

◆84期 朝日 芳美

ZAOに派遣でいつ

ており、それが縁で関

東同窓会会報が送付さ

れるようになりまし

た。ZAOには同窓

生が大勢いらして同じ

課でも4人もいて仕事

もしやすく非常に心強

かったです。その中に

女性の先輩が何人かい

らして男性以上に活躍

されていました。今度

機会がありましたら取

材して頂きたいと思

います。

◆86期 富田比呂美

私達のクラスは卒業し

てからまだ一度もクラ

ス会をしたことがあり

ません。新しく作って

いただく名簿を元に記

念すべき第1回同期会

を開けたらなあと思っ

ております。楽しみに

しております。

名簿に関して多数の方から激励と期待のお便りを頂きました。責任の重大さを感じております。より良いものにするためにも未だ「名簿作成資料用はがき」を出されていない方は至急返送下さるようお願いいたします。

葉書を無くされた方は、左の事項を記入の上、事務局にお送り下さい。

卒業年次・組 (○年3月卒)
氏名・ふりがな
自宅住所・郵便番号
電話・ファックス (ある方は)
Eメールアドレス (ある方は)
勤務先名
勤務先電話・ファックス
出身地住所・郵便番号
在校時の所属班
修卒学校・学部名

リレー随想

倉島 彰(54期)

山崎秀夫氏(51期)より
リレー

「笑い」雑感

自分もついに還暦に到達したのかと少々感慨を覚えたのは先日のような気がするのに、もう今年には62才になります。時間感覚は歳を増す程早くなるのを実感する毎日です。

従って健康保持・老化防止には気を使っているつもりですが、食事や運動の面などでの学説も新しい研究成果が次々と明らかにされ、ウツカリしている

と時代遅れになってしまします。たとえば一時相当に流行(?)したジョギングよりもウォーキングの方が安全とか、コレステロールにしても善いものと悪いものがあるとか、枚挙に暇が無い位です。

ガンにならないための12ヶ条とか、老化を防ぐ心得とか、抗酸化食品が重要とか、いやはや数え切れませんね。これらの中でも重要なのはストレスの解消であるとは自己流に考えて居ります。それには種々の方法があり、人それぞれのやり方で良

いわけですが、つい数週間前に、「笑う」ということがメンタルな面だけではなく、現実的に身体的に大変有効な作用をもたらしている(しかも作り笑いでさえ有効)という研究結果が報道されていたので、我が意を得たりと感じました。それは私が若い頃に東信病院で胃の手術をした際に笑うと腹の手術部位が強く痛むので、ワザワザ名古屋から見舞いに来てくれた友人に笑わせてくれるなど頼んだことがありましたが、その時から笑いは人間にとって相当に重要なことではないかと思いついていたからです。

今後も同期や同窓の諸氏との集いには積極的に参加し、大いに欲談することでストレスを発散し長生きを図りたいと思つて居ます。

倉島彰氏は神科出身。総合商社に34年勤務し、約3分の1は海外で生活した。現在は社会人大学で週に5、6科目受講、また地元の市民活動にも参加している。



母校への寄贈本紹介



保谷野初子著
「水道がつぶれかかっている」
(築地書館)

水道がつぶれかかっている
● 保屋野初子 ●
借金11兆円。
自治体・財政危機・進む水道事業
わかりにくい水道事業 読者の全体像を
はじめて明らかにした

「アエラ」などを舞台に様々な取材活動を続けている保谷野初子氏(74期)が、水道に関する10年の取材活動を元に自著を出版した。公共事業を抱える巨額の赤字といえ、旧国鉄や国有林事業が思い浮かぶが、実は水道もそうなのだという。長い間私達は「日本の水はやわらかくておいしい」「水はただ同然」と思ってきたが、その陰でとんでもない事態が進行していたのである。ダム建設などの大規模な水源開発と、それを支えた水道事業の広域化政策が招来した結果は、水道料金の上げという形で家計を直撃する。この矛盾が、各地の具体的な例でもって一つ一つ明らかにされていく。

この書の全体を貫いているのは、「ただ税金を取られたり水道料金を払うだけの住民ではなくて、自分の払ったものがどこでどう使われ、それに対して感じたり意見を持つことができ、政策に参加させろという気持ちをもてるような個人」の視点である。氏はこの視点を「努力目標」として掲げているが、この書は「市民」の尊い武器となっている。

「丹念な取材に裏打ちされた好著」「水道料金というミクロの問題から行政一般のマクロの問題へとアプローチしていく手法はまことに「お見事」と、産経新聞等の新聞各紙、週刊現代等の雑誌でさつき紹介されている。

住所変更

(表示変更等を含みます)

- 44-5期 古平照男 世田谷区北沢5-13-7-503 ☎03-3460-6336
- 48期 西沢 昂 葛飾区小菅2-8-22 ☎03-3603-3719
- 54期 田中嘉親 群馬県佐波郡玉村町福島527-3 ☎0270-64-7600
- 54期 宮島 博 横浜市栄区小山台2-40-26 ☎045-893-3432
- 54期 滋野三樹 町田市玉川学園4-19-54 ☎042-72-0856
- 55期 中曽根一元 (定年退職で田舎に帰りました) 更級郡上山田町力石51 ☎0268-82-3103
- 57期 倉島俊二 大宮市櫛引町1-873-6 ☎048-654-8238
- 58期 林 隆男 藤沢市藤沢4-11-10テラスハウス三井1号 ☎0467-27-6921
- 59期 関本桂子 町田市金井町1880-8
- 62期 斉藤実敏 中野区中野6-24-18 ☎03-5330-0234
- 64期 柳沢篤俊 大田区多摩川2-7-22-403 ☎03-5482-2110
- 64期 宮坂昌之 高槻市南平野5-80-11 ☎0726-96-9108
- 65期 柴田正文 岩槻市南平野290 ☎048-758-0907
- 66期 鬼久保潤一 武蔵野市吉祥寺北町2-20-2 ☎0422-22-1087
- 68期 中島みどり 葛飾区東新小岩7-28-5 ☎03-3694-1518
- 69期 土屋文男 世田谷区世田谷4-5-8-801 ☎03-3706-4660
- 70期 村山 均 阿南市富岡町あ石23-1-303 ☎0884-22-9533
- 75期 山田美紀 横浜市青葉区奈良2-25-10 ☎045-961-8518
- 77期 山住 昇 藤沢市柄沢370-5 ☎0466-23-0376
- 77期 国田淳夫 柏市柏436-2ソフィア柏公園1-501 ☎0471-62-1170
- 78期 小宮山英一 船橋市高根台1-14-18 ☎0474-69-6034
- 80期 遠藤和広 茨城県新治郡千代田町稲吉3-5-36 ☎0298-32-0189
- 80期 梅 邦子 鎌ヶ谷市南初富1-23-84 ☎0474-46-9124
- 83期 石川英子 立川市砂川町8-21-3-306 ☎042-535-2547
- 85期 春原幹夫 府中市白糸台4-51-3-401 ☎020-670-2992

訃報 ご冥福をお祈り致します

六川善一氏 (29) 平成11年1月31日 田村義隆氏 (43) 平成8年10月 押鐘平八郎氏 (50) 平成10年12月17日
 田中有一氏 (30) 平成10年12月16日 上原 修氏 (44-4) 平成8年4月30日 山岸禄生氏 (51) 平成11年1月21日
 山浦直人氏 (34) 平成10年9月14日 米津幸男氏 (46) 平成10年8月27日 松尾博三氏 (53) 平成10年10月
 小林正登氏 (36) 平成10年10月31日 土屋穂澄氏 (47) 平成10年12月19日 中野栄二氏 (56) 平成10年11月26日
 島田平三氏 (39) 平成10年10月15日 出沢秀典氏 (49) 平成10年12月

◆平成10年11月1日～平成11年3月31日までの納入者です。 ◆氏名の後の数字は、複数年の会費を平成何年まで納入されているかを示しています。 ◆お問い合わせは、事務局堀内まで (☎043-253-6365)

◆年会費 & 運営基金 納入者氏名

3 5期	清水哲夫 14	酒井寛文 15	児玉忠雄 12	生駒利行 16	望月源治 11	戸塚英雄 14	高橋至誠 10	6 7期	中村節子 12		
滝沢 正 23	手塚慶次郎 15	清水雄司 12	小林幸夫 10	石巻伸夫 10	柳沢 明 10	西尾紀一郎 15	高橋宗雄 7	岩崎 章 10	藤木和彦 13		
3 6期	平林 直 13	田原 敬 12	滝沢主計 16	稲垣正武 12	山崎茂幸 14	渡辺静雄 12	細萱英久 12	生島久資 11	7 4期	大場英昭 12	
滝沢克己 21	横沢昭安 17	宮田幸正 12	竹内啓爾 21	川崎 慎 17	5 5期	堀内寿美 33	竜野秀雄 7	堤 達 10	清水直人 9		
3 7期	4 4 - 5期	宮沢英人 11	花岡 巖 20	甲田広行 17	菅野 昇 10	片岡春雄 12	宮島英紀 21	山下一雄 11	名倉俊一 10		
新井邦夫 16	市川俊夫 12	宮山栄二 17	花岡忠男 10	関 正利 12	倉見英一 10	小池 晃 12	6 2期	青柳健次 13	6 8期	7 5期	
永田末吉 15	永井 巖 18	山極喜郎 16	宮原省三 22	園木元徳 10	清水武雄 15	杉浦皓充 11	青柳健次 13	浅井保雄 12	清原 晃 10	大日向一成 12	
3 8期	中島和夫 17	吉村 功 11	室賀超八郎 12	武半正一 6	滝沢 譲 10	寺島紘士 12	桑田博章 11	牧野平二 12	坂下美登里 10		
小林直樹 10	4 4 - 4期	4 9期	山田秀昭 10	松崎義一 12	田玉尚武 8	寺島知恵子 15	宮坂信章 12	6 9期	塚田勝彦 12		
清水則夫 14	萩原 隆 11	出野勝己 15	渡辺一雄 11	松沢秀雄 18	土屋英明 12	有賀敏道 12	村川誠子 12	尾立孝司 18	7 6期	清水順三 13	
由井虎史 32	中村 強 13	上野貞夫 7	5 1期	吉沢正人 15	5 6期	浜 光太郎 10	堀米征雄 14	6 3期	小池明夫 10	7 8期	池田 宏 10
3 9期	中村 司 7	榎本秀雄 21	岩下裕至 12	5 3期	内海章緒 16	神津 進 16	宮本忠昭 23	飯島正文 11	土屋文男 11	9 池田 宏 10	
竹中幸彦 14	柳沢清史 8	小沢泰衛 13	白田 稔 11	小野沢光矩 15	津津 進 16	森 邦夫 13	角田玲子 18	寺内政利 9	池田 宏 10		
4 0期	4 6期	銭沢未治 11	内久根孝一 11	小泉勝夫 14	柴田義人 15	5 9期	中沢秀夫 10	宮沢 広 13	渡辺 博 14		
児玉安彦 21	神林常規 18	高野郁雄 10	太田幸男 16	小林忠夫 7	白井利彦 15	加藤 高 10	西沢信幸 10	山村由起子 11	7 9期	清水雄至 10	
小林 博 14	北上 博 10	滝沢茂夫 11	小胎治雄 11	鍋島堅造 8	関 健二 10	25 小林英男 12	6 4期	7 0期	清水雄至 10		
竹内武弥 7	久保宗一 12	龍岡 桜 11	蒲生卓磨 9	樋川光彦 11	瀬下正利 25	小林義典 11	小谷正行 12	渡沢 稔 12	淵田栄治 20		
森山博司 21	滝沢敦美 11	田中達夫 10	児島和人 11	藤森善也 11	鷹野致和 12	清水紀男 11	武井繁幸 10	7 1期	8 2期	中村良子 11	
吉田光輝 15	吉村賢治 14	田中信二 11	小林祐二 14	村松 厚 12	西島幹夫 9	水出清仁 11	中村 豊 15	赤木千江子 10	加々井信義 10	8 5期	加藤芳弘 10
渡辺久男 17	4 7期	鶴見慎一郎 13	清水直衛 13	山田武彦 9	羽島昭一 9	柳沢喜明 12	6 5期	折井正博 12	小林孝弘 10	8 7期	新井秀希 13
生 4 1期	窪田富男 13	西野入利生 16	竜野勇介 11	5 4期	平尾充雄 15	川上知行 10	柴田正文 10	高畑悟郎 12	高木 繁 11	7 2期	気田夏子 12
中島信夫 11	佐藤雄一 11	松岡秀夫 12	土屋 章 15	石井政雄 8	翠川和彦 10	13 川上知行 10	高畑悟郎 12	高木 繁 11	新井秀希 13		
中沢全一 11	田沢 徹 11	松本初男 24	中島通明 13	滝沢睦夫 16	宮坂 卓 13	12 香掛行徳 11	高畑悟郎 12	高木 繁 11	新井秀希 13		
宮下俊夫 21	西沢祥平 18	母袋洋三 12	中島 宏 15	田村 朗 15	柳沢義孝 12	田中誠一 11	6 6期	7 2期	浅野俊二 10	今井郷子 12	
今井光男 12	西村 勉 12	依田好雄 10	西沢 毅 13	土屋晃一 11	5 7期	白田茂二 11	田中一穂 10	橋本隆弘 8	今井郷子 12	小宮山修邦 13	
栗田裕夫 10	今井光男 12	牧内 操 15	5 0期	丸山瑛一 16	中村忠勝 12	白田茂二 11	田中一穂 10	橋本隆弘 8	今井郷子 12	小宮山修邦 13	
佐藤成男 13	宮原俊雄 29	飯島圭一 13	柳沢 暁 10	パワーズ	喜美子 10	清水康弘 12	服部興治 12	北沢英男 11	竜野友代 10	塚原三喜夫 10	
真山勝美 11	山崎繁廣 12	石井敬二 11	山岸禄生 12	喜美子 10	星野賀永 10	高山三千夫 9	阿部 治 12	清水 理 11	西田光男 12		
金子太吉 16	唐沢俊雄 12	金井忠雄 16	5 2期	松井平三 22	竹内 昭 15	加賀美徳行 10	清水通男 16	7 3期	須貝 博 11		
小山栄治 10	小山 巖 10	奥水朝治 12	青木 功 21	宮入裕夫 9	土屋典久 7	清水忠勝 11	田中富昭 12	須貝 博 11			

◆運営基金拠出者 (平成10年11月～3月の方 拠出額は、1口1万円)

43期 梅田 実 46期 久保宗一 51期 土屋 章 (3口) 53期 小泉勝夫 55期 菅野 昇
 59期 関根克郎 59期 柳沢喜明 61期 堀内寿美 67期 坂口公一 73期 中村節子
 計12万円 基金元金合計787万円



TOY'S FACTORY

Imaginations are free and fun,
and excitements more wonderful and much greater.

“発想は自由に楽しく、そして感動は素敵に、より大きく”

- Mr. Children
- MY LITTLE LOVER
- SPeed
- SOPHIA
- HI-STANDARD

株式会社トイズファクトリー
代表取締役 井出孝光 (第61期)



OBの皆さんは、卒業後も文武両道に励んでおられます。今回、50期小林宏氏(元朝日新聞外報部)と72期関博明氏(富士通勤務)からレポートをいただきました。



開会前にロビーで談笑。円内は堀内代表幹事。新年会ではフラダンスを学んだ。カメハメハ大王の死後キリスト教はハワイの宗教舞踊(フラ)を抹殺したが、カラカウア王(1826~91)はフラやハワイアン音楽を復活した、うんぬんかんぬんと。

松尾倶楽部

松尾倶楽部を皆さんはご存じでしょうか。在関東の上田中学、高校のOBを中心に結成されていて、年に5回の例会をしているほか、時には見学会も実施しています。例会は懇親のための新年会を除いて、各界から専門家を呼んでの真面目な勉強会です。

現在会員は420人。31期から76期にわたり、また女性を中心に特別会員も約30人を数えます。

松尾倶楽部は、1960年代、同窓会に集まった48期の何人かが、それぞれの専門知識を交流するの面白いのではないかと集まったのがきっかけでした。その後何回かの集まりを経て昭和46年、名称も「上田経済問題懇談会」。この名が示す通り、当初

は、経済を主とした勉強会でした。

会は昭和61年、「松尾倶楽部」に組織替えされました。話を聞いた48期の先輩、後輩も続々参加し、例会のテーマも、経済だけでなく、政治、文化など幅広いものになって現在に至っています。

記録が残っているこれまでの実績は、新年会も含めて例会は87回を数えます。例会には、各界の著名な専門家が数多く講師として登場しています。評論家の田中直毅氏、サイマルの村井増美氏、元NHKの磯村尚徳氏、作家の井出孫六氏、元文部大臣の森山真弓氏など枚挙にいとまありません。

更に講師には上田高校卒業生も積極的に応じており、元NHKのチーフアナウンサー西沢祥平氏もその一人です。また見学会

では朝日新聞社、浅草寺、日本原子力発電所などに出かけ、有意義な勉強をしてきました。

この会の特色は年会費をとらないことで、例会の時に払っていただく会費でまかなっています。例会は常時100人程度の参加があります。会の運営は堀内代表幹事と14人の幹事が、講師の選定、会の準備に当たっていますが、同窓の諸兄の協力なくしては運営できないのが実情です。

幹事会では、これからも、会員のニーズに応えられるようなテーマとそれにふさわしい講師を選んでいきたいと考えています。この点での協力と例会への参加をお願いします。

[記：幹事 小林 宏(50期)]

連絡先 松尾倶楽部代表幹事 堀内 惇

☎03-3258-1943 FAX03-3258-1920

OB対抗戦でいつまでも青春バスケットボール班

長野高、松本深志、諏訪清陵高とのOB対抗戦は、「バスケの殿堂」代々木第二体育館を中心にほぼ年一回開催される。今年は2月7日に第23回大会が代々木で開催された。大会の第一回は79年7月と古く、今年がちょうど20年目に当たる。

大会運営は、三浦嘉治氏(47期)、石井敬二氏(50期)、浅野俊二氏、草野治男氏(両氏66期)他諸先輩のご尽力により滞りなく行われ、我が上田は優勝9回を誇る。

しかし、ここ数年は90年代若手OBの参

加が少なく、とうとう長野高に優勝回数も抜かれてしまった。今年こそ優勝を目指したが、他校が大学生中心だったのに対し、わが校は若手不在の平均年齢39才の熟年9人で戦わざるを得なかった。各試合とも、見事な連携プレーで善戦したが、後半体力の違いは如何ともしがたく点差つけられ、結局全敗の最下位に終わった。

しかし、全力を尽くした後の結果には満足感に満ち、次回こそ優勝を誓って大会を終えた。



[対戦スコア] 対松本深志 20-42
対諏訪清陵 29-50 対長野 26-42
(記：72期 関 博明)

祝!

会報
61号



同期会・総会等参加者

- 1組 小関(母袋)夏子
滝沢(工藤)忠子
竹内(小林)和子
古屋(岩崎)明子
- 2組 沼形(関)泰枝
宮本(小山)和子
- 3組 五十嵐茂 萩原英男

- 4組 清水敏弘 竹倉征嗣
出島紀一郎 丸山久勝
- 5組 川上知行機 山口 亨
鷹野芳機 戸塚武雄
- 6組 中垣貫三 小林秀芳
萩原武仁 小島比呂志 中島敏男
小山比呂志 服部興治
畑 叡 宮本省二
福島 宣 依田勝征
山本哲之
- 7組 渡辺達三 小林秀一
木下敏郎
- 8組 橋詰武敏 竹内和彦
沓掛行徳 戸島忠彦
田中 純
山崎裕二



第37回総会参加者

- 1組 麦島(森川)和子
- 6組 小山 満 三井文人
- 7組 笠井(浅野)徳爾
倉島建美 滝沢 進
- 8組 井上 剛
高橋宗雄